

2025年度

# 生産物流研究部会

全体最適の物流による  
生産性向上

ムダを省いた  
物流システムの構築

2025 6/19 木 ▶ 2026 2/26 木  
全6例会

生産物流研究部会

生産システム研究部会

モノづくり人材育成研究部会

モノづくり競争力研究部会

生産現場改善研究部会

葦クラブ研究部会

登録メンバー特典

トヨタ生産方式に学ぶ  
改善基礎セミナー

2025年9月12日(金)

# 2025年度 生産物流研究部会

## 全体最適の物流による生産性向上 ムダを省いた物流システムの構築

2024年問題や物流費の高騰など物流は大きな変化を余儀なくされ、様々な課題に挑戦してきました。これらの課題を1つ1つ解決していくうえで、モノと情報の流れをよりスムーズにし、ネックと停滞部分を見える化し、我々が築き上げてきた力強い現場に、新たな技術を活用した自動化や物流作業の効率化など、全体を俯瞰した物流システムの構築へと改善を進めてきました。当部会では各社の様々な物流改善事例の研究を通して、モノづくりにおける最適物流について考えます。

### 第1例会

とき 2025年6月19日(木)・6月20日(金) 13:15~16:30

ところ トランコム(株) 観音寺事業所豊浜ロジスティクスセンター (香川県観音寺市)

#### 「ケースピッキング業務を自動化するソリューションの構築」 ～庫内人員50%削減、保管能力10%向上～

主な取扱品目

紙パンツ・オムツ、生理用品

トランコム(株)

ロボティクス推進マネージャー

市田 勝也 氏

深刻化する働き手不足の物流業界において、特に重筋作業や専用の運転免許を要するフォークリフトを使用したケースピッキング作業者の確保が喫緊の課題となっている。トランコムではその課題を解決すべく、香川県にある豊浜ロジスティクスセンターにケースピッキング作業の省人化・自動化と保管効率の向上に着目し、自動搬送ロボットとロボットアームを組み合わせた自動化ソリューションの導入を実施。庫内人員50%削減・保管能力10%向上を目標に、2025年1月に稼働させた。今回はこれらの取り組みについてご紹介いただく。

### 第2例会

とき 2025年8月26日(火)・8月27日(水) 14:30~17:00

ところ (株)八幡ねじ 各務原DC・テクノセンター (岐阜県各務原市)

#### 「『整流化』 製造と物流の品質管理への取り組み」 ～ITやメカトロを活用した、高度な物流体制の構築～

主な生産品目

冷間パーツ、切削パーツ、機械加工部品、一般ボルト、ナット締結部品からDIY向け金具、建築向けねじ、および金具類等40万点

(株)ヤハタロジコム

テクノセンターセンター長

假屋 秀和 氏

各務原DC物流課課長

白前 翔太 氏

八幡ねじは、高品質なねじ・ボルト・ナットを提供し、最新の物流システムを活用して迅速かつ確実に供給している。各務原DCでは、業界シェア約7割を誇るDIY向けねじを小分けパッケージ化し、全国ホームセンターへジャストインタイムで供給。テクノセンターでは、自動化設備を導入した先進的なピッキングシステムを構築し、ねじ1本からの高品質・低コスト出荷を実現。両センターで、多品種少量短納期のフローシステムを確立し、徹底したムダの排除と効率化を推進している。これにより、多様な顧客ニーズに対応しながら、迅速な配送を可能にしている。今回は、こうした最新技術を活用した物流の取り組みについて詳しくご紹介いただく。

### 第3例会

とき 2025年10月2日(木)・10月3日(金) 13:00~17:00

ところ トヨタ自動車(株) 元町工場 (愛知県豊田市)

#### 「プレス工場の景色を変える未来へのチャレンジ」 ～脈々と受け継いできたL/T短縮 継承と進化～

主な生産品目

プレス品

トヨタ自動車(株)

元町工場車体部プレス課長

阪本 俊夫 氏

プレス課長

加藤 雅広 氏

元町工場車体部プレス課では長年にわたり、脈々とL/T短縮を進めてきた。これにより、リーマンショックによる大減産後も生産性を維持向上し続けることができたが、近年は100年に1度の大変革期を迎え「マルチパスウェイの量産工場」として15車種を生産する一方で 部品種類増、物流の煩雑化等の課題に直面している。それでも、脈々と継承してきた元町プレス課こだわりの「5定」を応用しさらなる物流の整流化とL/T短縮を推進してきた。今回は、元町プレス課の脈々と続けてきたL/T短縮の取り組みの【継承】と【進化】に加え 直近取り組んでいる未来のプレス工場の自動ライン化に向けた【チャレンジ】についてご紹介いただく。

**幹事** 当部会の企画・運営におけるご協力をお願いしております。(順不同)

## 基本運営スケジュール

(株)アイシン	グループ生産本部生産企画部主査	野口 亮氏
(株)イノアックコーポレーション	生産管理本部物流統括部部长	三浦 丈史氏
(株)オティックス	生産管理部海外事業グループGL	杉本 勝利氏
小島プレス工業(株)	生産企画部物流管理課課長	西岡 秀二氏
トヨタ自動車(株)	生産調査部主査	島村 明邦氏

開催時間  
13:30～17:00

構成  
1. 会社概要の説明 /  
テーマのプレゼンテーション  
2. 工場(現場)見学  
3. グループディスカッション  
4. 発表・質疑応答

## 第4例会

とき 2025年11月19日(水)・11月20日(木) 13:30～17:00  
ところ 花王(株) 豊橋工場 (愛知県豊橋市)

### 「生産・物流機能一体による物流効率化の取り組み」 ～豊橋コネクティッド・フレキシブル・ファクトリーの実現～ 花王(株)

ロジスティクスセンターロジスティクス改革部マネジャー (物流DX担当)  
ロジスティクスセンターロジスティクス改革部マネジャー (設備担当)  
ロジスティクスセンターロジスティクス改革部

田坂 晃一氏  
神谷 裕行氏  
徳山 尚昭氏

#### 主な生産品目

Biore、BioreUV、MEN'sBiore、  
SUCCESS、Curel、Liese、  
Blaune、Essential、Segreta、  
ピュオーラ、NIVEA、atrix

花王は、スキンケア・ヘアケア製品を中心に多品種を生産する豊橋工場で、生産体制と連動した柔軟かつ効率的な新しい物流モデルを構築した。完全自動化が可能な「次世代新倉庫」を開設し、卸物流を担う豊橋ロジスティクスセンターとの一体運営により、生産、メーカー物流、卸物流機能を連携させ、輸送や在庫、廃棄のムダの抑制を目指す。工場出荷から生活者に製品を届けるまでの最適かつ持続可能なサプライチェーンを実現した取り組みについてご紹介いただく。

## 第5例会

とき 2026年1月19日(月)・1月20日(火) 13:30～17:00  
ところ 愛知機械工業(株) 熱田工場 (愛知県名古屋市)

### 「作業者の手元までを自動化し最短最速での組立作業の実現」 ～AGV (無人搬送車) 活用とからくり改善で物流改善への貢献～

愛知機械工業(株) モノづくり精密コスト管理・改善グループデビュティエキスパートリーダー 松崎 操氏

#### 主な生産品目

日産向けHR12エンジン (S-HEV用)、  
HR14エンジン (S-HEV用)、HR15,16エ  
ンジン (ガソリン用)、PR25エンジン  
(ガソリン用) 及び部部品

愛知機械工業では、主に日産自動車向けエンジン及びBEV・e-POWER用の増減速機を生産しており、熱田工場ではエンジン生産を担当している。エンジン組立工程での物流人員最小化に向けた物流改善として、組立作業への徹底的な手元化を目指し、AGV & からくりを使った搬送及び容器の自動入れ替えの自動化に取り組んでいる。今回はこれらの取り組みについてご紹介いただく。

## 第6例会

とき 2026年2月26日(木) 9:00～12:00、14:00～17:00  
ところ (株)アイシン 安城第1工場 (愛知県安城市)

### 「DX-Lによる物流革新」 ～ロボティクスで工場の『運ぶ』を自動化～

(株)アイシン グループ生産本部安城第1工場工場長 奥田 真也氏

#### 主な生産品目

eAxle、FR オートマチックトラ  
ンスミッション、FR 1モーター  
HEV

アイシン 安城第1工場では、更なる生産性向上を目指し、2030年に構内搬送人員の半数をさらに質の高い仕事へシフトさせていく計画である。そのため物流で働く人の負担軽減と作業の効率化を行うべく、ロボティクスによる工場内の物流の自動化に取り組み、これまで人が行ってきた『搬入・搬出・搬送』の作業を、培ってきた技術と製品活用で自動化を進めてきた。今回はこれらの具体的な取り組みについてご紹介いただく。

# 2025年度 生産物流研究部会

## 開催要領

**対象**： IE、物流、生産管理、生産技術、製造部門スタッフ 等

**運営方法**：

- ① 当研究部会では、各例会を2グループに分けてご案内いたします。
- ② 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更、参加の制限をさせていただく場合がございます。
- ③ 集合場所・時間等の詳細案内を開催の約1カ月前に登録メンバーへEメールにてご案内しますので、都度ご出欠をご返信ください。なお、同じ組織であれば、登録者以外(代理)の方の参加も可能です。
- ④ 各例会とも指定の集合場所・時間に各自でご集合ください。**現地集合・現地解散**となります。
- ⑤ 視察先の都合により、同業者の方々のご参加をお断りする場合があります。その際は、他の例会への振替参加(+1名)をご案内いたします。
- ⑥ 年間の運営ガイダンスは第1例会の際に行います。
- ⑦ 申込締切日 6月12日(木)・・・遅れる場合は予めご連絡ください。

**年間登録費**： 中部IE協会 会員 89,100円／ 一般 127,600円 ※1名あたり。資料代・消費税を含む。

- ① 申込受付後、請求書を送付いたしますので、年間登録費は請求書に記載の期日までに指定の銀行口座へお振り込み願います。振込手数料は、お客様にてご負担ください。
- ② 6月13日(金)以降のキャンセルについては、年間登録費の返金を致しかねます。(登録者の変更をお願いいたします)

**メンバー特典**： 当研究部会の登録特典として、下記の講座へ、**1名に限り会員価格の半額**でご参加いただけます。詳細は別途ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

2025年9月12日(金) トヨタ生産方式に学ぶ改善基礎セミナー (28,600円→14,300円 消費税含む)

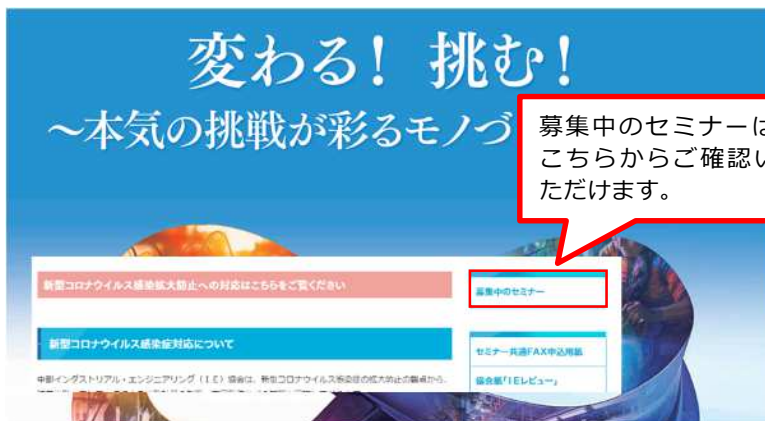
## 注意事項

下記事項をご確認、同意の上、お申込みをお願いいたします。

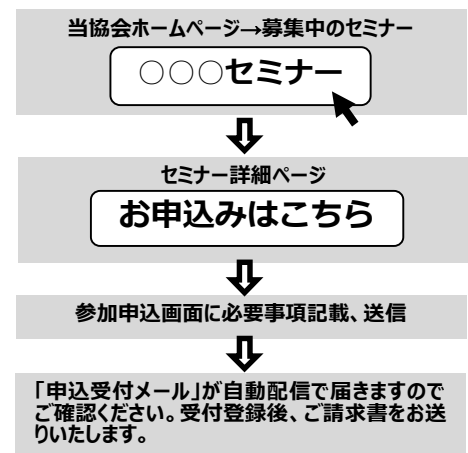
1. 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
2. (オンラインの場合)当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
3. 申込者もしくは代理参加以外の参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
4. 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

## 申込方法

当協会ホームページ(<https://www.cpc.or.jp/ie/>)トップ画面右上の「募集中のセミナー」タブからお申込みください。



＜申込手続きの流れ＞



※WEB申込が難しい場合は、ホームページよりFAX申込用紙を出力し、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

**【お問い合わせ先】** 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会 担当: 上田・高橋  
〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階  
TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265 <https://www.cpc.or.jp/ie/>

2025.5.7